

適切な通訳サービスの選択

	逐次通訳	同時通訳
サービスの概要	話者は適当なところ (2、3 文) で話を区切り、通訳者がそれまでの内容を通訳します。	通訳者は話者が話すよりも少し遅れて通訳を始め、ほぼ同時に話の内容を通訳します。
提供形態	通訳者が現地で、または電話やビデオ通話を介してリモートで通訳します。小規模なグループでの利用に適しています。	通訳者が現地で、またはバーチャル (リモート) で通訳します。聴衆が自身の希望する言語を選択できる、特別な機器を使用します。会議などに適しています。
最適な利用対象	<ul style="list-style-type: none">・コールセンター・医師による診察・ヘルプデスク・行政機関によるヒアリング・サービスコール・事前準備ができない場合	<ul style="list-style-type: none">・母語が異なる大勢の参加者が集まる大規模なグローバルイベント・多言語での会議
メリット	ライオンブリッジを通じて 24 時間、年中無休で必要に応じていつでもご利用可能	大規模イベントで多言語に対応できるため、企業はより多くの顧客にリーチ可能